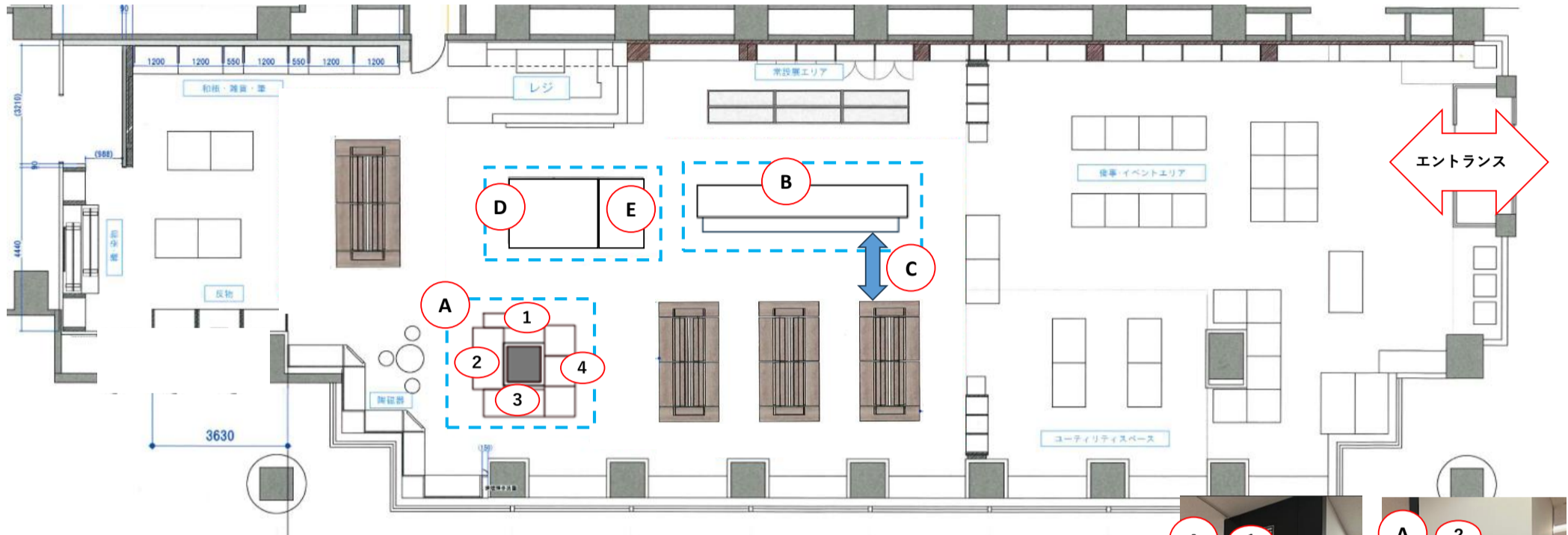


2026年度 青山スクエア 展示台入れ替えについて フロア図及び仕様書

◇施設図面



◇展示台入れ替えエリア仕様について

【仕様については下記の内容を遵守してください】（青破線部分約100㎡）

1、A（柱周り）の意匠変更

- ①部分：木板見本の意匠は継続。前部分の展示台設置は不可とし見やすい環境とする
- ②部分：モニターは設置継続（現状のサイズ維持、既存機器流用可、設置位置は変更可）と棚機能の追加
- ③・④部分：棚機能新設、展示スペースの確保。
 *②～④ストック機能を入れること
 *④部分のコルトン機能は撤去及びデザイン変更可

2、B（平場）の展示台入替

- ・展示台のサイズについて：1展示産地につき1㎡の展示面積を確保すること（棚仕様も可。枚数合計で1㎡とする）
- ・展示台高さ規制について：H1,600mmまでとする。但しフロア全体の見通しなど展示施設としての環境を考慮すること。
- ・小型モニターの増設を希望。各展示台に設置機能（電源を含む）とモニターの増設プランをご提案ください。また、展示品の照明装置の設置は必須とします。
 *各展示台への配線について：障害を避けるため元電源から各展示台への配線は床下を通してください。床下モールの使用は原則として不可とします。
- ・施設内通路幅について：C部分は最低1,600mmをメイン通路とし確保すること。その他通路はW1,200mm程度を最低限確保してください。

3、D・E（青山スクエア自主運営スペース及び季節展示台）について

- ・D部分：現什器を使用し色調を全体環境に合わせて変更してください。
- ・E部分：全体環境に合わせて現状キープ可とします。レイアウト上、Dと分離も可。

4、廃棄什器について

- ・入れ替えによる旧展示台のうち一部分（10台程度）を京都西陣織会館内青山スクエア店舗に移送及び設置をお願いいたします（掛かる費用は見積金額に包含しご提示ください）。

